



にこにこ きらきら ゆめにむかって

学校報
第15号

おともがわ

みんなで育む 豊かな心・健やかな体・確かな学力

令和5年度
大仙市立内小友小学校
令和5年7月13日

PTA学習参観・親子清掃・学年懇談

～たくさんのご参加、ありがとうございました～



4年 障害理解学習

先週6日(木)に行われたPTAに多くの皆様にご参加いただき、ありがとうございました。今回の学習参観では、1～3年生は「ポッチャ体験」、4年生は「障害理解教育」、そして5・6年生は「情報モラル教室」を実施しました。

「ポッチャ体験」では、大曲支援学校の先生の指導の下、パラリンピックの競技にもなっている「ポッチャ」を楽しみながら体験することができました。「障害理解教育」では、大曲

支援学校の先生にも授業に参加していただき、本校の職員と一緒に子どもたちへ指導していただきました。また、「情報モラル教室」では、大仙警察署の〇〇〇〇さんを講師としてお迎えし、ネットトラブルやスマホを使うときのルールについて、親子で学びました。

今回はPTA学習参観後に「親子清掃」を企画し、地区ごとに担当場所を決めて校内の窓ガラスをきれいにさせていただきました。



校内の窓ガラスをきれいにさせていただきました。



1～3年 ポッチャ体験



5・6年 情報モラル教室

保護者の方々からご協力をいただき、お陰様で作業前とは見違えるほどの窓ガラスに生まれ変わりました。今後とも本校のPTA活動へのご協力をよろしくお願いいたします。

あさがお運動

～小中連携あいさつ運動～

「あさがお運動」は、大曲西中と大川西根小、本校の3校が連携して取り組んでいるあいさつ運動で、年5回計画されています。その1回目が先週6日(木)の朝に行われました。本校出身の中学生が来校し、内小っ子委員会のメンバーと一緒に元気にあいさつをしてくれました。

「あさがお」には、「**あ**いてより**さ**きに**お**っこう以外でも **お**きな声で」の意味が込められています。子どもたちが自ら進んで地域の方々にあいさつすることは、地域を一層明るく元気につながると思います。この運動をきっかけに、子どもたちのあいさつがより一層よくなるよう、働きかけていきたいと思っています。



校門前で元気にあいさつ

ようこそ内小友小へ!

～大曲支援学校居住地交流～



1年 音楽の学習

先日11日(火)、本校において1年生と3年生の子どもたちが大曲支援学校のお友達と交流授業を行いました。当日本校を訪れたのは、〇〇〇〇さん(小学部1年)と〇〇〇〇さん(小学部3年)です。

1年生では音楽の学習として、楽器や身体でリズムを打ちながら、みんなで楽しい時間を過ごしました。3年生では、紙のバネを使ったおもちゃを作る図工の学習で、愉快的動きをするおもちゃを楽しそうに作っていました。1時間という短い時間でしたが、〇〇さんや〇〇さんとの楽しい思い出ができました。



3年 図工の学習

〇〇〇〇先生との お別れ集会

Thank you so much!

～ ありがとう！〇〇〇〇先生 ～



本校へ毎週火曜日に来校し、子どもたちに英語を教えてくださいました。子どもたちに楽しく英語を教える〇〇〇〇先生

ALT (外国語指導助手)の〇〇〇〇先生が、5年間の任期を終え、この度、秋田県を離れることになりました。先日11日(火)、体育館でお別れ集会を行い、子どもたちとお別れの言葉を交わしました。これまで〇〇〇〇先生には、3～6年生の外国語の授業のお手伝いをしていただき、子どもたちはいつも楽しく英語を学ぶことができました。内小の子どもたちのために、長きに渡り頑張ってきた〇〇〇〇先生とお別れするのは、本当に残念でなりません。〇〇〇〇先生の新天地でのご活躍を心からお祈り申し上げます。

〇〇〇〇先生からお別れのメッセージをいただきましたので紹介します。

ALT 〇〇〇〇・〇〇〇 先生 (山形県・庄内教育事務所へ)



この5年間に内小友小学校では、先生方や子どもたちにいつも優しくしていただき、本当にありがとうございました。私が困っている時は、いつも助けてくれました。心から感謝しています。



全校のみんなでセレーン先生の門送りをしました。

この5年間、内小の皆さんと一緒に英語を勉強することができて、とても嬉しかったです。いつも英語の授業を一生懸命頑張っている内小の子どもたちが大好きです。そして、誇りに思います。

皆さんには、好きな言葉はありますか？私の好きな言葉は「一期一会」です。全ての出会いは貴重であり、私にとって大事です。日本に皆さんに会うことができ、本当に感謝しています。内小に勤務した5年間、子どもたちの成長する姿を見ることができてよかったです。いつも優しく、何事にも挑戦する内小の子どもたちが大好きです。

皆さんの成長する姿をもっと見守り、学校行事と一緒に楽しみたかったのですが、残念ながら、大仙市でALTとしての仕事を終える時が来ました。内小の子どもたちや職員の方々と、もっと一緒に過ごしたかったです。8月から皆さんと一緒に英語の勉強ができないことはとても悲しく、内小の子どもたちの成長を見ることができなくなって、本当に残念です。8月から皆さんに会えないことはとても辛いのですが、皆さんのことは絶対に忘れません。

これまで大変お世話になりました。皆さんのお陰で、有意義な5年間を過ごすことができました。本当に感謝しています。内小の皆さん、何事も失敗を恐れず、諦めずにたくさんの方に挑戦してください。皆さんの幸せとご健康を心からお祈りしています。

7月7日
不審者対応避難訓練

合い言葉は「いかのおすし」!

大仙警察署のご協力をいただき、不審者対応の避難訓練と防犯教室を実施しました。防犯教室では、大仙警察署の方から「知らない人に声をかけられたときの対応の仕方」について教えていただきました。そして、被害に遭わないために「『いかのおすし』(いかない・のらない・おおごえをだす・すぐにげる・しらせる)を守ることを確認しました。



不審者をさすまで取り押さえる訓練をしました。

先週6日(木)に、宮城県栗原市立若柳小学校の敷地内で、児童4人が軽トラックにはねられ怪我をするという事件が起きました。学校を取り巻く環境において、いつ、何が起こるか分からない今日、安全で安心な学校生活を子どもたちに提供する上で、「学校安全」は学校経営の中でも重点事項の一つとして、引き続き取り組まなければならないと感じています。

今年度も県警察本部からは、県内で発生している不審者事案(声かけ・つきまとい・無断撮影等)についての情報を事あるごとにいただいています。ご家庭でも、不審者対応について今一度話題にいただければと思います。

